

政策分析シート（平成27年度）

政策名	区民の主体的な区政参画と連携強化	政策No	13	部名	総務企画部		
				部長名	猪狩	内線 2100	
関連部名	選挙管理委員会事務局、議会事務局						
行政評価事業体系	分野	VII 計画推進のために					
目的	区政の情報を幅広く発信し、区民の区政への関心や信頼の向上を図るとともに、区民の区政への参画を促進し、区と区民の協働による区政の実現を図る。						
指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
		24年度	25年度	26年度			
	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
標	政策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明	
		24年度	25年度	26年度	27年度見込み	目標値(28年度)	
	① 区政に関心のある人の割合 (%)	47.4	60.2	54.1	56.0	58.0	荒川区政世論調査結果より
	② パブリックコメント1件当たり意見数	9.9	15.5	14.8	15.0	17.0	全意見数/パブリックコメント実施件数
	③ 投票率（区議会議員選挙） (%)	-	-	-	46.23	53.79	投票者数/有権者数 目標値(31年度)=過去3回平均+4%
	④ 投票率（区長選挙） (%)	31.66	-	-	-	42.44	投票者数/有権者数 目標値(28年度)=過去4回平均+4%
	⑤						
	⑥						
現状と課題（指標分析）	<p>○これまで地域団体等と様々な事業で連携するとともに、懇談会等を通じて区の政策形成への区民の参画も推進してきた。今後、より多くの区民が区政に関心を持ち、地域社会の担い手としてともに区政を支えていただけるよう、区民との協働をさらに進めていく必要がある。</p> <p>○区政世論調査、区民の声、パブリックコメントなどの手法により、引き続き区民の意見を積極的に聴取し、区政に適切に反映していく。</p> <p>○民主主義の根幹である選挙を引き続き、公正、適切に実施していくとともに、啓発活動を効果的に展開することにより、投票率の向上を図る必要がある。</p> <p>○議会活動への区民の関心を一層高めるため、広報手段・内容について、より親しみやすく分かりやすいものとなるよう充実する必要がある。</p>						
今後の方向性	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>○より多くの区民と幅広い分野での協働を推進する。</p> <p>○より多くの区民が区政に意見や提案をすることができる環境を整えるとともに、区政に適切に反映していく仕組みづくりに取り組む。</p> <p>○引き続き選挙事務の適正な執行に努めるとともに、投票環境の改善や啓発活動の一層の推進により、投票率の向上を図る。</p> <p>○開かれた区議会運営を推進するため、引き続き区民に必要な情報提供を行っていく。</p>						

政策を構成する施策の分類

施策名	政策推進のための分類		分類についての説明・意見等
	27年度 設 定	28年度 設 定	
区民参画・協働の推進	推進	推進	「あらかわ区政経営戦略プラン」の柱の一つとして「協働」を掲げており、区の強みである地域コミュニティの力を生かしつつ、区民の区政参画と区民や区内団体等との協働を推進していく。
広聴機能の充実	推進	推進	区民の声や区政世論調査は区民の意見や要望を広く収集し、区政の改善に結びつけるものであり、優先度が高い。
選挙の執行	推進	推進	公職選挙法に規定されている選挙の執行にあたり、有権者への投票環境の改善と、投開票事務の効率化を図る。 また、投票率の向上に努める必要がある。
議会運営	推進	推進	区議会だより、CATV放送等については、区民が区議会活動を知るための中心的な情報源であることから、更に内容の充実について検討する必要があるほか、必要な情報を周知するための最も有効な手段として、優先度は高い。